

[基本教育科目/表現力の養成]

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅱ	NLA12_001	必修	1	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
和田 望	教員控室	kango	随時メールで質問等受付		
授業の目的・概要	「英語Ⅰ」での学習を踏まえ、看護の専門分野に焦点を当て、看護の専門分野に係る語彙や英語表現の基礎知識を身に付け、基本的な英語コミュニケーション能力の向上を図る。				
学習上の助言	この授業では予習・復習を必ず行い、発音練習やペア/グループワークに積極的に参加し遠隔授業中も積極的な姿勢で学習に取り組むこと。学習において不明・不安な点があれば遠隔授業中に質問を受け付ける。				
教科書	実践看護英語―専門用語の習得と英会話能力の養成―/著:竹林修一/監修: 香里ヶ丘看護専門学校 濱田眞由美/編:Frank Tucker/英宝社/2014				
参考書	特になし。				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	医療の現場で必要な語彙を身につける	HSU(2)(4)(5).NS(2)			
②	ネイティブスピーカーの英語を聞き取ることができる	HSU(2)(4)(5).NS(2)			
③	英語を聞いて、自分の意志を英語で伝えることができる	HSU(2)(4)(5).NS(2)			
④	学習した医療・看護英語の知識を用いて英文を作成したり読み解くことができる	HSU(2)(4)(5).NS(2)			
⑤	発話・会話練習を通して相手に伝わる英語を表現できる	HSU(2)(4)(5).NS(2)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	ガイダンス:学習方法、課題について説明	演習/ペアワーク	教科書を読み、ユニットの構成を確認する。	1	
2	Unit 1:一般的な症状に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク	[事前課題] ① 単語・表現を調べ単語帳に記入する。 ② Vocabulary、Conversation、Language Practice の問題を解く。 ③ 問題の解答をオンラインフォームから提出する。 <オンラインフォームに入力する前に、解答は必ず教科書やノートなどに書き込んでおくこと。> [復習] ① 重要表現等をノートにまとめる。 ② Conversation と Pronunciation 部分の音読練習をする。	1	
3	Unit 2:外科症状に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
4	Unit 3:皮膚の症状に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
5	Unit 4:持病・生活習慣に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
6	Unit 5:基礎検査に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
7	Unit 6:精密検査に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
8	Unit 7:処方薬に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
9	Unit 8:治療に関する表現を学習する(疾病)。	演習/ペアワーク		1	
10	Unit 9:心情理解に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
11	Unit10:予約・電話対応に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
12	Unit 11:手術に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
13	Unit 12:出産に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
14	Unit 13:専門医に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
15	Unit 14:救急・入退院に関する表現を学習する。	演習/ペアワーク		1	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

[基本教育科目/表現力の養成]

		達成度評価					
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		30	30	10	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	10	10	0	0	10	30
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	10	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	0	10
問題を発見・解決する力		10	0	0	0	10	20
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法	
試験	①	✓	定期試験を実施する。教科書で学習した語彙、文法項目、会話問題を元に問題を作成する。授業内で説明したことが試験内容の中心となるので、必ずノートを取って復習をすること				試験の添削・返却。
	②						
	③						
	④	✓					
	⑤						
レポート	①	✓	教科書で学習した文法知識を使い、英文を作成する。日常会話・医療現場で使える単語を学習し、例文を作る。学期の半ばと最後の2回提出。				授業内でコメントする。
	②						
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
成果発表	①	✓	教科書で学習した Pronunciation 部分のフレーズを発音し発表する。棒読みではなく、リズム、イントネーション、発音に注意を払うこと。				授業内でコメントする。
	②						
	③						
	④						
	⑤	✓					
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①	✓	オンラインフォームに教科書の問題の解答を入力し提出する。オンライン採点の正解率に応じて評価するため、入力ミスがないよう注意を払うこと。毎週提出。				授業内でコメント・解説する。
	②	✓					
	③						
	④	✓					
	⑤						
備 考							
言語はコミュニケーションのツールです。使わなければ意味がありません。日本にいると英語を使う機会があまり多くはありませんが、授業を「英語を使う貴重な機会」と捉え、積極的な姿勢で参加してください。受講態度に問題がある場合は退室してもらいます。授業中の私語は周りの学生の学習を妨げる行為です。携帯電話、スマートフォン等電子機器類の使用は禁止します。お互いを尊重しあい、学びやすい空間作りを心掛けましょう。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスが変更される可能性があります。							